

令和3年3月の町議会定例会において、令和3年度当初予算が可決されましたので、その内容について紹介します。
 今後も持続可能な財政基盤を確保していくため、経常経費の見直しによる節減合理化に努め、町に今必要な施策を確実に実施できるよう、施策の選択と集中による予算配分の重点化を行い、限られた財源の有効活用を図りました。

令和3年度 三戸町

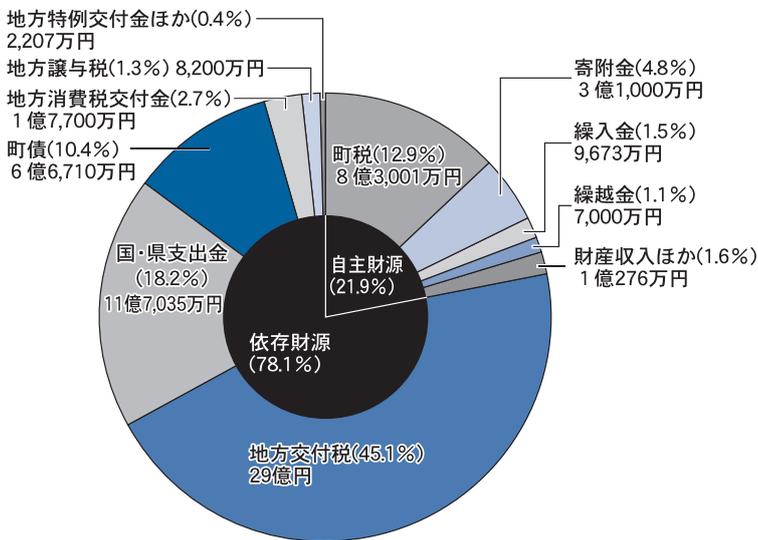
予算



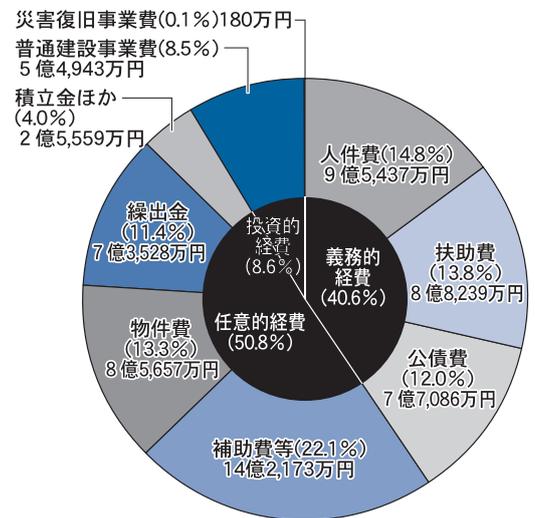
一般会計予算総額

64億2,802万円

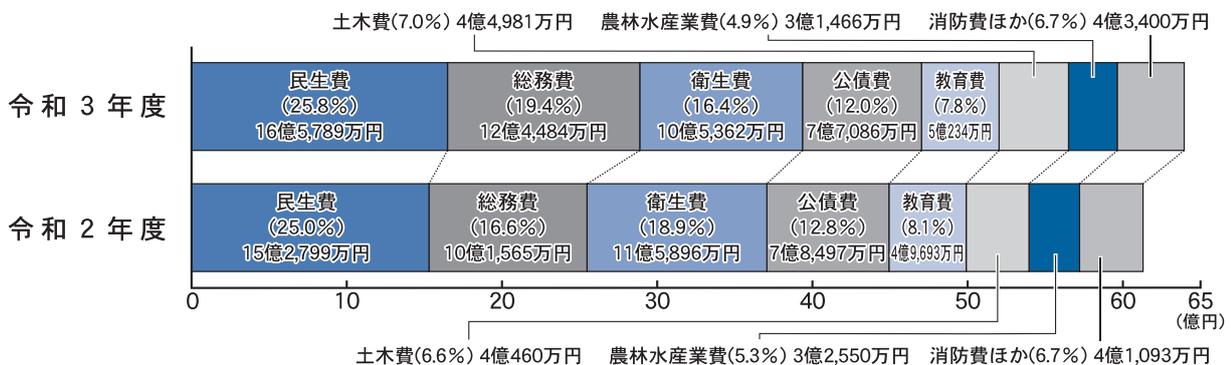
歳入



歳出 (性質別)



歳出 (目的別)



歳出 (性質別) では、三戸中央病院への繰出金などが含まれる補助費などが14億2,173万円となっており、全体の22.1%を占めています。また、子どもや障がいのある人の医療費などが含まれる扶助費が8億8,239万円となっており、全体の13.8%を占めています。

歳出 (目的別) では、総務費は12億4,484万円で、防災行政無線更新事業により、前年度と比べて2億2,919万円の増額となっています。土木費は、橋梁長寿命化修繕事業により、前年度と比べて4,521万円の増額となっています。

民生費

172,800 円
子どもから高齢者、障がいのある人たちの福祉のために



総務費

129,700 円
広報や財産管理、企画、地域振興、選挙、交通安全対策などのために



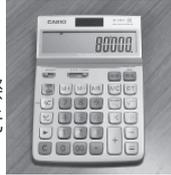
衛生費

109,800 円
保健衛生や環境衛生、ごみ処理などのために



公債費

80,300 円
建設事業などを行う際に借り入れた町債の元金と利子の償還金



教育費

52,300 円
学校教育や生涯教育、保健体育のために



土木費

46,900 円
道路建設や維持補修、町営住宅の管理などのために



農林水産業費

32,800 円
農業の支援や振興、土地改良のために



消防費

23,900 円
消防・救急や消防団の運営のために



議会・商工費など

21,300 円
議会活動や商工業振興、その他災害復旧事業のために



各会計予算規模

町の行政運営の基本的な経費が計上される会計。民生費、公債費など、目的別に13の区分で構成されています。

特定の歳入をもって特定の歳出に充てるよう、一般会計とは区別して経理するための会計。三戸町では、国民健康保険や下水道など、全部で6つの特別会計を設けています。

三戸中央病院は地方公営企業法の一部適用となっており、企業会計方式をとっています。

会計名	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	
一般会計	64億2,802万円	61億2,553万円	3億249万円	4.9%	
特別会計	介護保険	17億8,897万円	17億5,215万円	3,682万円	2.1%
	国民健康保険	12億1,407万円	12億7,252万円	△5,845万円	△4.6%
	下水道	2億2,211万円	2億2,159万円	52万円	0.2%
	後期高齢者医療	1億4,002万円	1億4,445万円	△443万円	△3.1%
	簡易水道	5,079万円	4,846万円	233万円	4.8%
	学校給食	3,643万円	3,822万円	△179万円	△4.7%
三戸中央病院	収益的収入	15億5,502万円	16億4,270万円	△8,768万円	△5.3%
	収益的支出	19億1,431万円	20億1,551万円	△1億120万円	△5.0%
	資本的収入	3億6,926万円	2億1,539万円	1億5,387万円	71.4%
	資本的支出	3億6,282万円	3億1,642万円	4,640万円	14.7%

一般会計予算は64億2,802万円で、防災行政無線更新事業費、新型コロナウイルスワクチン接種事業費、ふるさと納税事業費などの増加により、前年度と比べて3億249万円の増額となりました。

国民健康保険特別会計予算は12億1,407万円で、受診件数及び1人当たりの医療費の減少により、前年度と比べて5,845万円の減額となりました。

三戸中央病院特別会計（資本的支出）は3億6,282万円で、電話交換機の更新やレントゲン画像処理装置の更新などの増加により、前年度と比べて4,640万円の増額となりました。

各会計町債残高の見込み

	令和3年度末	令和2年度末	増減
一般	61億9,591万円	62億9,076万円	△9,485万円
病院	18億6,299万円	20億1,889万円	△1億5,590万円
下水道	20億8,981万円	21億4,932万円	△5,951万円
簡易水道	1億6,505万円	1億5,790万円	715万円
合計	103億1,376万円	106億1,687万円	△3億311万円

一般会計、三戸中央病院会計および下水道会計は、町債償還額が町債発行額を上回っているため、残高の減少が見込まれます。

簡易水道会計は、杉沢地区簡易水道整備事業などのために発行する町債により、残高の増加が見込まれます。

● ● ● 活力あふれるまちづくり ● ● ●

令和3年度主要施策

■ 防災行政無線更新事業 2億5,214万円

防災行政無線のデジタル化更新を、令和4年度までの2か年で実施します。

■ 橋梁長寿命化修繕事業 8,307万円

久保1号橋、杉東橋、貝守北向橋の補修工事を行います。

■ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 5,893万円

新型コロナウイルスワクチンの接種を開始します。

■ 関根ふれあい公園トイレ・おまつり広場改修事業

3,000万円

関根ふれあい公園トイレとおまつり広場の改修工事を実施します。

■ 消防団屯所整備事業 1,709万円

三戸町消防団第14分団の屯所改修工事を実施します。

■ 病後児保育事業 663万円

令和2年10月からスタートした病後児保育施設「ジャブ」の運営費です。

■ 農業経営発展支援事業費補助金 370万円

新規就農者に対し、就農準備資金、家賃の補助、農地賃借料の補助、就農支援金などを交付します。

■ 三戸高等学校支援事業費補助金 300万円

三高生の資格取得費用に対する補助に加え、新たに通学費、部活動遠征費に対しても補助金を交付します。

■ デマンドタクシー運行事業 300万円

公共交通を利用しづらい地域を対象に、乗合型小型タクシー（デマンドタクシー）を運行します。

■ 商工業パワーアップ事業費補助金 100万円

町内事業者の販路開拓、店舗補修、11ぴきのねこの活用などの費用に対して補助金を交付します。



既設のアナログ設備を
全面改修により一新します。



補修工事や点検を実施し、
橋梁の安全を図ります。



病気などの回復期にある子どもを一時的に
保育する病後児保育施設を運営します。



小型タクシーを複数人で利用できる
デマンドタクシーを運行します。